

一般会計

決算報告

問財政課 6内線 219

その他 3億9,832万円

議会費	1億3,896万円
労働費	2,104万円
農林水産業費	1億965万円
商工費	1億1,292万円
災害復旧費	1,573万円

消防費 4億6,524万円

【主な事業】

消防専用無線維持管理事業	1,296万円
消防ポンプ自動車購入事業	3,771万円

公債費 6億6,029万円

借りたお金の返済	6億6,029万円
----------	-----------

教育費 7億6,657万円

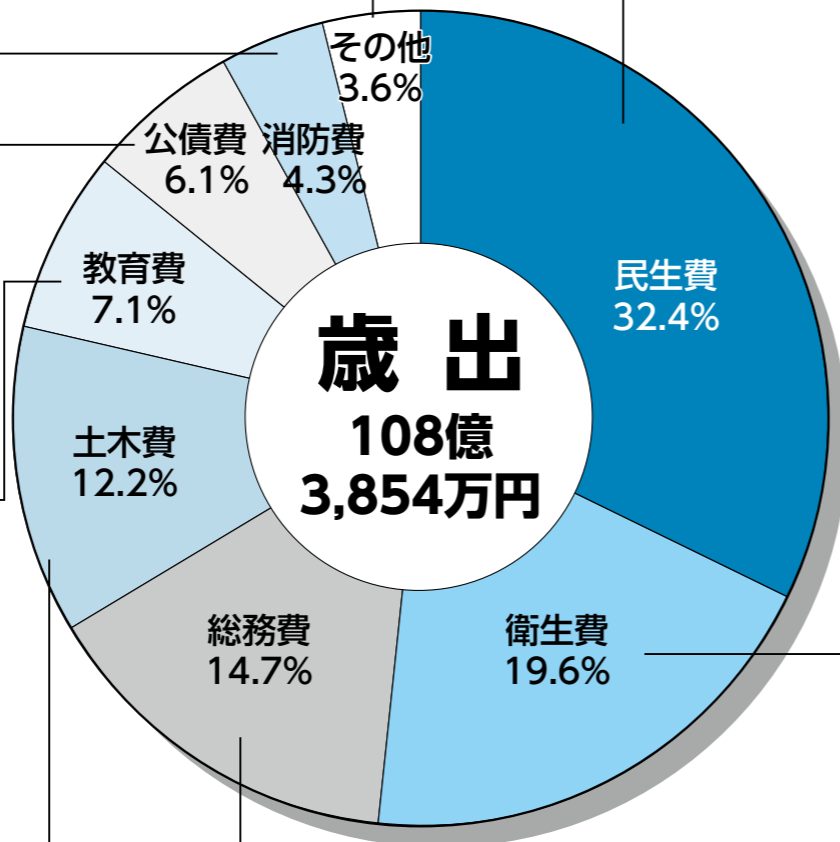
【主な事業】

支援教育推進事業	2,660万円
学校給食運営事業（小・中学校）	2,945万円
文化財保護事業	865万円
図書館資料整備事業	981万円
旧吉田茂邸運営事務事業	3,190万円
旧吉田茂邸維持管理事業	734万円
スポーツ健康イベント事業（チャレンジフェスタ）	100万円
子どもスポーツチャレンジ事業	39万円

土木費 13億2,090万円

【主な事業】

橋りょう長寿命化修繕事業	4,406万円
道路ストック定期点検事業	2,867万円
幹線21号線整備事業	3,545万円
国府本郷西小磯1号線整備事業	2,788万円
生沢月京1号線整備事業	6,812万円
準用河川改修事業（血洗川）	3,446万円
都市計画決定事業	1,396万円
大磯駅周辺安全・安心にぎわい創出事業	909万円
公園トイレ改修事業（池田公園）	509万円
ポートハウスてるがさき管理運営事業	1,418万円



総務費 15億9,760万円

【主な事業】

国際・姉妹都市交流事業	59万円
オリンピック・パラリンピック交流事業	32万円
個人番号交付事務事業	641万円
地域会館整備事業	157万円

※詳細は、町ホームページで公表します。

民生費 35億873万円

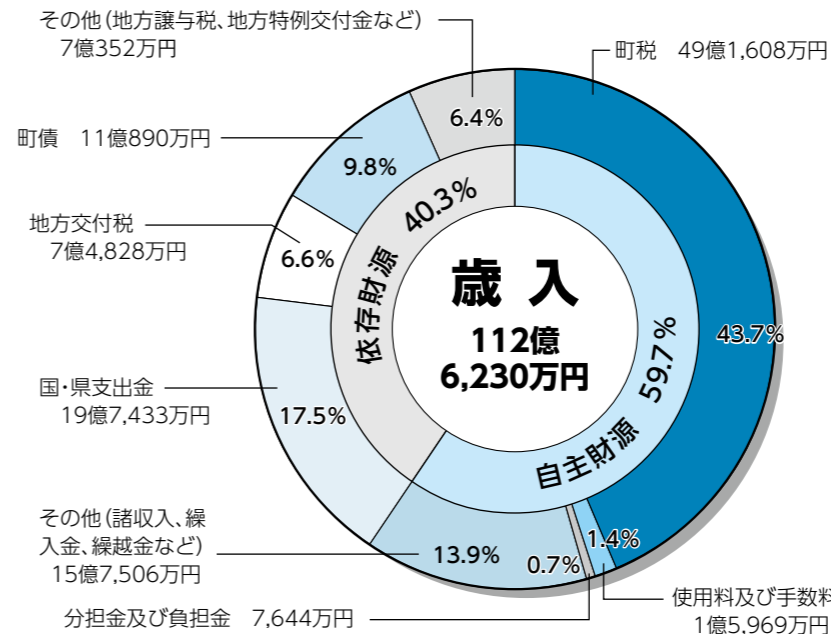
【主な事業】

障害者医療費助成事業	1億6,315万円
自立支援給付事業	4億5,535万円
地域生活支援等事業	4,610万円
障がい者福祉計画策定事業	197万円
高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定等事業	121万円
小児医療費助成事業	7,643万円
子育て・親育ち支援事業	788万円
子ども・子育て支援新制度運営事業	3億4,387万円
待機児童対策事業	2億6,422万円
(仮称) 東部子育て支援センター整備事業	293万円

衛生費 21億2,089万円

【主な事業】

健康増進事業	457万円
再生エネルギー等推進事業	120万円
ごみ処理広域化運営事業	7,756万円
(仮称) リサイクルセンター整備事業	12億9,266万円
し尿処理施設維持整備事業	3,974万円



歳入

平成29年度の歳入決算額は、112億6,230万円、前年度と比べ4億3,282万円の増加となりました。

町の収入の根幹となる町税49億1,608万円で、前年度より2,513万円の減となりました。主な要因としては、所得割の減少による個人町民税の減などによるものです。一方、町内温泉施設の営業再開に伴い入湯税は増加しました。また、使用料及び手数料は、旧吉田茂邸のオープンに伴う観覧料の増加などにより増、諸収入は、(仮称) リサイクルセンター整備に対する二宮町からの分担金の増加などにより増となりました。

今後、人口減少や少子高齢化などの影響を受け、町税の減少が予想されるなか、行政サービスを維持し、安定した運営を行うためには、新たな財源の確保などが課題となっています。

歳出

平成29年度の歳出決算額は、108億3,854万円で前年度と比べ6億2,286万円の増加となりました。

主な要因としては、普通建設事業費が地域密着型サービス介護施設等整備事業や国府中学校体育館等改修事業の終了などによる減少はあるものの、(仮称) リサイクルセンター整備、認定こども園の整備に対する補助、生沢月京1号線などの道路整備に係る事業費の増加などにより増、維持補修費は台風や大雨の影響による復旧対応により増となりました。

一方で、物件費は自転車駐車場解体の終了や旧吉田茂邸の模型製作委託料の減少などにより減、扶助費は臨時福祉給付金の減少などにより減となりました。

町では、自主財源の確保を図るだけでなく、活用できる国庫支出金や県支出金などの依存財源についても最大限に確保し、総合計画後期基本計画の着実な推進と継続した取り組みを踏まえて事業を実施しました。

